# 令和２年有田市議会７月臨時会

議事日程（第１号）

令和２年７月２９日　午前１０時開議

日程　１　会議録署名議員の指名

日程　２　会期の決定

日程　３　議案第54号　令和２年度有田市一般会計補正予算（第５号）

日程　４　議案第55号　令和２年度有田市立病院事業会計補正予算（第２号）

日程　５　各委員会の閉会中の継続審査及び調査について

---

会議に付した事件

日程　１　会議録署名議員の指名

日程　２　会期の決定

日程　３　議案第54号　令和２年度有田市一般会計補正予算（第５号）から

日程　４　議案第55号　令和２年度有田市立病院事業会計補正予算（第２号）まで

日程　５　各委員会の閉会中の継続審査及び調査について

出　席　議　員　　１５名

| | | | |
|---|---|---|---|
| １番 | 中　西　登志明 | ２番 | 上野山　善　久 |
| ３番 | 成　川　　満 | ４番 | 小　西　敬　民 |
| ５番 | 上　山　寿　示 | ６番 | 池　田　敦　城 |
| ７番 | 岡　田　行　弘 | ８番 | 児　嶋　清　秋 |
| ９番 | 中　谷　桂　三 | １０番 | 堀　川　　明 |
| １１番 | 生　駒　三　雄 | １２番 | 宇　野　博　治 |
| １３番 | 福　永　広　次 | １４番 | 西　口　正　助 |
| １５番 | 浜　口　元　司 | | |

欠　席　議　員　　０名

議 事 説 明 員

| | | | |
|---|---|---|---|
| 市　　長 | 望　月　良　男 | 副　市　長 | 田　代　利　彦 |
| 教　育　長 | 田　中　政　彦 | 経営管理部長 | 嶋　田　博　之 |
| 経営管理部理事 | 大　松　満　至 | 経営管理部参事 | 喜　多　俊　充 |
| 市民福祉部長 | 宮　﨑　三穂子 | 経済建設部長 | 河　野　孝　司 |
| 経済建設部理事 | 鈴　木　順　一 | 教育次長 | 谷　輪　吉　伸 |
| 教育委員会参事 | 伊　藤　正　人 | 消　防　長 | 嶋　田　富　司 |
| 病院事務長 | 神　保　佳　紀 | 水道事務所長 | 江　川　敦　夫 |
| 経営企画課長 | 山　本　芳　規 | 防災安全課長 | 上　田　敏　寛 |
| 総務課長 | 御　前　一　晃 | 市民課長 | 馬　倉　三　喜 |
| 福祉課長 | 松　村　尚　彦 | 健康課長 | 桃　井　克　博 |
| 高齢介護課長 | 若　松　伸　行 | 産業振興課長 | 鎌　田　利　宏 |
| 建設課長 | 脇　村　哲　弘 | 生涯学習課長 | 嶋　田　実　明 |
| 消防本部総務課長 | 尾　藤　海男樹 | 庶務課長 | 石　井　絹　代 |

議会事務局職員

| | | | |
|---|---|---|---|
| 局　長 | 田　中　　聡 | 次　長 | 福　永　康　一 |
| 書　記 | 大　谷　真　也 | | |

午前１０時００分　開会

**○議長（生駒三雄君）**　皆さん、おはようございます。ただいまの出席議員数は15人であり、定足数に達しております。

これより、本日をもって招集されました令和２年有田市議会７月臨時会を開催し、直ちに、本日の会議を開きます。

日程に入るに先立ち、令和２年７月豪雨により、多方面にわたり甚大な被害がもたらされました。被災されました方々には心よりお見舞いを申し上げます。また、亡くなられた方々に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御冥福をお祈りし、黙祷をささげたいと思います。

皆さん、御起立をお願いいたします。

（黙祷）

**○議長（生駒三雄君）**　黙祷を終わります。御着席願います。

次に、事務局長に報告させます。

**○議会事務局長（田中　聡君）**　報告いたします。

７月29日付、有市総Ｅ第1029号をもって、市長から議長に宛て、議案第54号、令和２年度有田市一般会計補正予算（第５号）及び議案第55号、令和２年度有田市立病院事業会計補正予算（第２号）の送付を受けました。お手元へ配付のとおりであります。

以上でございます。

**○議長（生駒三雄君）**　以上で、諸般の報告は終わりました。

これより日程に入ります。

日程１、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員の指名は、会議規則第88条の規定により、１番中西登志明君、２番上野山善久君のお２人を指名いたします。

次に、日程２、会期の決定を議題といたします。令和２年７月臨時会の会期について、議会運営委員会委員長より報告を願うことにいたします。

議会運営委員会委員長堀川明君。

**○議会運営委員会委員長（堀川　明君）**　おはようございます。

令和２年有田市議会７月臨時会に先立ちまして、去る７月22日に議会運営委員会を開催いたしましたので、その結果について御報告いたします。

会期につきましては、本日１日とすることに決定いたしました。皆様方の御協力をお願いいたします。

以上で、議会運営委員会からの報告を終わります。

**○議長（生駒三雄君）**　委員長の報告は終わりました。

お諮りいたします。令和２年７月臨時会の会期は、議会運営委員会委員長の報告のとおり、本日１日といたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

**○議長（生駒三雄君）**　御異議なしと認めます。よって、会期は本日１日と決しました。

次に、日程３、議案第54号、令和２年度有田市一般会計補正予算（第５号）及び日程４、議案第55号、令和２年度有田市立病院事業会計補正予算（第２号）の議案２件を一括議題とし、市長の提案理由の説明を求めます。

望月市長。

〔市長　望月良男君　登壇〕

**○市長（望月良男君）**　皆様、おはようございます。

本日ここに、令和２年７月臨時会が開会されるに当たり、一言御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、平素から、市政全般にわたり格段の御指導、御鞭撻を賜り、厚く御礼を申し上げます。

重ねてとなりますが、今年も豪雨災害が発生し、九州地方を中心として大きな被害が生じています。本市においては、災害協定に基づき、熊本県人吉市に支援物資をお送りするなど対応しており、今後も相互に助け合うとともに、平時からの備え、防災意識の向上に、市民の皆様とともに取り組んでまいります。

また、被災地の復旧活動でも大きな懸念がありますが、県内でも、新型コロナウイルス感染症の終息が見えず、いまだ、私たちの暮らしに大きな影響を与えています。しかしながら、このような状況でも、経済活動は止めることなく、注意しながらも続けていくことが必要であると考えておりまして、新型コロナウイルス感染の再拡大も想定しながら、施策を講じてまいりますので、議員各位並びに市民の皆様方の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

さて、このたびの臨時会は、新型コロナウイルス感染症対策について、社会経済活動が再開されたこの時期に必要な本市の支援策に係る予算案について、その議決をお願いするものでございます。それでは、議案の概要を申し上げ、詳細につきましては、参与員から補足をさせることといたします。

補正予算について申し上げます。

議案第54号の令和２年度有田市一般会計補正予算（第５号）は、歳入歳出それぞれ６億1,725万1,000円を追加しようとするものでございます。

主な内容といたしましては、国の令和２年度第２次補正予算に盛り込まれた新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用し、新型コロナウイルス感染が再拡大する中、引き続き、感染症予防対策に努めるとともに、社会経済活動の再開を支援するため、市内の消費喚起を後押しする地域活性化商品券の販売や飲食業応援給付券の配布、小・中学校のＩＣＴ環境整備のための備品購入費、有田市立病院の医療体制拡充への繰出金等に要する費用を追加する一方、新型コロナウイルス感染症の影響により、本年度の実施を既に中止した事業等につきまして、減額補正をするものでございます。

議案第55号の令和２年度有田市立病院事業会計補正予算（第２号）は、新型コロナウイルス感染症患者の入院医療提供体制の整備促進を図ることにより、今後、新型コロナウイルス感染症重点医療機関として県からの指定を受けようとするもので、そのための医療体制の拡充に係る備品購入費に要する費用を計上するものでございます。

以上、甚だ簡単でございますが、提出議案につきまして、私の説明を終わります。何とぞ御審議の上、御賛同賜りますようよろしくお願い申し上げます。

**○議長（生駒三雄君）**　市長の提案理由の説明は終わりました。

次に、補足説明を許すことにいたします。山本経営企画課長。

**○経営企画課長（山本芳規君）**　議案第54号、令和２年度有田市一般会計補正予算（第

５号）について補足説明を申し上げます。

１ページをお願いいたします。

第１条の歳入歳出予算の補正でございます。今回、歳入歳出それぞれ６億1,725万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を207億9,733万8,000円とするものでございます。

予算の内容につきまして、歳入から御説明を申し上げます。

４ページをお願いいたします。

第14款国庫支出金、第２項国庫補助金、第１目総務費補助金で、補正額1,823万7,000円は、国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として交付される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1,053万7,000円及び戸籍住民基本台帳費への社会保障税番号制度システム整備費補助金770万円を見込み、計上してございます。

次の第３目衛生費補助金で、補正額3,772万8,000円、第５目土木費補助金で、補正額400万円は、国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金をそれぞれ見込み、計上してございます。

次の第６目教育費補助金で、補正額8,061万4,000円は、小学校費及び中学校費への学校保健特別対策事業費補助金368万1,000円及び168万2,000円、公立学校情報機器整備費補助金3,676万5,000円及び1,984万5,000円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1,083万3,000円及び597万7,000円をそれぞれ見込むとともに、社会教育費への新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金183万1,000円を見込み、計上してございます。

次の第７目商工水産費補助金で、補正額３億1,780万円の追加は、商工費への新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を見込み、計上してございます。

第19款、第１項、第１目繰越金で、補正額2,338万2,000円は、前年度繰越金でございます。

第20款諸収入、第４項、第１目雑入で、補正額１億3,549万円は、教育費において、新型コロナウイルス感染症の影響により、既に中止を決定した中学生海外派遣研修参加者負担金160万円及びジュニアリーダー参加負担金10万円をそれぞれ減額する一方、商工水産費における地域活性化商品券販売代金１億3,719万円を見込み、計上してございます。

以上で歳入を終わりまして、次に、歳出について御説明を申し上げます。

５ページをお願いいたします。

第１款、第１項、第１目議会費は、議会運営における旅費304万円の減額を見込み、計上してございます。

次に、第２款総務費、第１項総務管理費、第８目電子計算組織費で、補正額465万4,000円の追加は、市役所業務用端末機のリモートアクセス化に要する備品購入費等でございます。

次に、第12目防災費で、補正額588万3,000円の追加は、防災・減災推進事業における救護所及び避難所で使用する備品購入費等の費用でございます。

次に、第３項、第１目戸籍住民基本台帳費で、補正額770万円の追加は、住民票及び印鑑証明書の発行に際し、コンビニエンスストアの交付機を利用できるようシステム改修を行うための費用でございます。

次に、６ページをお願いいたします。

第３款民生費、第１項社会福祉費、第１目社会福祉総務費で、補正額47万4,000円の減額、次の第２目心身障害者福祉費で、補正額51万9,000円の減額、次の第３目老人福祉費で、補正額123万円の減額は、新型コロナウイルス感染症の影響により、既に、本年度中の執行見込みがない戦没者戦災死者追悼式などの事業費について補正をするものでございます。

第４款衛生費、第１項保健衛生費、第１目保健衛生総務費で、補正額3,772万8,000円は、市立病院事業会計における入院医療提供体制の拡充に必要な医療機器の整備に国交付金分を出資金として繰出すものでございます。

次に、第６款商工水産費、第１項商工費、第１目商工総務費で、補正額４億8,857万円の追加は、本年度中止が決定している紀文まつりへの補助金200万円を減額する一方、１枚おめくりいただきまして、７ページをお願いいたします。

右の説明欄の緊急経済対策事業において、４億9,057万円を追加するもので、主な内容は、市内の消費喚起を後押しするための地域活性化商品券の販売に要する費用及び飲食業応援給付券の配布に要する費用、また、現在、受付している新型コロナウイルス対応中小企業支援金において、不足する見込みの4,800万円などでございます。

次に、第７款土木費、第８項住宅費、第３目住宅総務費で、補正額400万円は、市内事業者向けの経済対策の一環として、住宅リフォーム工事費補助金を追加するものでございます。

恐れ入ります。８ページをお願いいたします。

第８款、第１項消防費、第１目常備消防費で、補正額60万円の減額、次の第２目消防団費で、補正額422万4,000円の減額は、新型コロナウイルス感染症の影響により、既に本年度中の執行見込みがない消防フェスティバルなどの事業費について補正をするものでございます。

第９款教育費、第１項教育総務費、第２目教育指導費で、補正額612万7,000円の減額は、本年度中止が決定している中学生海外派遣研修の委託料を減額するものでございます。

１枚おめくりいただきまして、９ページをお願いいたします。

第２項小学校費、第１目学校管理費で、補正額5,496万円は、右の説明欄の１、小学校管理運営事業において、各学校の再開に伴う感染症対策として、必要な物品の購入等に要する費用736万2,000円を、また、３、情報教育推進事業において、国のＧＩＧＡスクール構想との連携により、児童が使用するＩＣＴ環境の整備として、学習用端末機の購入費用など4,759万8,000円を見込み、計上してございます。

次に、第３項中学校費、第１目学校管理費で、補正額2,918万6,000円は、こちらも右の説明欄の１、中学校管理運営事業において、各学校の再開に伴う感染症対策として必要な借上料等に要する費用336万4,000円を、また、３、情報教育推進事業において、国のＧＩＧＡスクール構想との連携により、生徒が使用するＩＣＴ環境の整備として、学習用端末機の購入費用など2,582万2,000円を見込み、計上してございます。

次の10ページをお願いいたします。

第４項社会教育費、第１目社会教育総務費で、補正額５万6,000円は、社会教育活動事業において使用する非接触式体温計の購入費用でございます。

次に、第７目青少年費で、補正額44万7,000円の減額は、本年度中止が決定した青少年教

育活動のジュニアリーダー研修に要する費用でございます。

第９目市民会館費で、補正額177万5,000円は、人の体表面温度測定に使用する機器等の購入費用でございます。

次に、第５項保健体育費、第３目体育振興費で、補正額60万円の減額は、本年度中止が決定しているスポーツ教室開催に要する委託料を減額するものでございます。

以上で、議案第54号の補足説明を終わらせていただきます。

**○議長（生駒三雄君）**　石井庶務課長。

**○庶務課長（石井絹代君）**　議案第55号、令和２年度有田市立病院事業会計補正予算（第２号）について補足説明を申し上げます。

１ページをお願いいたします。

今回、第２条において、令和２年度有田市立病院事業会計予算第３条に定めた収益的収入及び支出におきまして、収入・支出それぞれ20万2,000円を、第３条では、予算第４条に定めた資本的収入及び支出におきまして、収入・支出それぞれ5,746万3,000円を追加しようとするものでございます。

次に、９ページの事業計画説明書をお願いいたします。

収益的収入及び支出でございます。

収入の部から御説明申し上げます。

第１款病院事業収益、第２項医業外収益、第４目補助金の補正額は20万2,000円の増額でございます。内容は、和歌山県ＰＣＲ検査装置導入事業費補助金を計上するものでございます。

続きまして、支出の部について御説明申し上げます。

第１款病院事業費用、第１項医業費用、第２目材料費の補正額は20万2,000円の増額でございます。内容は、新型コロナウイルス感染症の検査に伴う医療消耗備品費を計上してございます。

10ページをお願いいたします。

資本的収入及び支出でございます。

収入の部から御説明申し上げます。

第１款資本的収入、第１項、第１目一般会計出資金の補正額は3,772万8,000円の増額でございます。内容は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業分による一般会計出資金を計上するものでございます。

第２項、第１目、県補助金の補正額は1,973万5,000円の増額でございます。内容は、和歌山県感染症緊急包括支援事業補助金で1,494万4,000円、和歌山県ＰＣＲ検査装置導入事業補助金479万1,000円を計上するものでございます。

続きまして、支出の部について御説明申し上げます。

第１款資本的支出、第１項建設改良費、第１目器械備品費の補正額は5,746万3,000円の増額でございます。内容は、新型コロナウイルス感染症患者の入院医療提供体制の整備として、人工呼吸器、簡易陰圧装置、ベッドサイドモニター、セントラルモニター、検査機器などを購入しようとするものでございます。

なお、５ページにキャッシュフロー計算書を、６ページから８ページに予定貸借対照表

を添付しておりますので、よろしくお願いいたします。
以上で、議案第55号の補足説明を終わらせていただきます。
**○議長（生駒三雄君）**　説明漏れはありませんか。――以上で、提案理由の説明は終わりました。
これより、本臨時会に提案されております議案２件の質疑を行います。
まず、議案第54号について質疑を認めます。
御質疑ありませんか。
〔「なし」と呼ぶ者あり〕
**○議長（生駒三雄君）**　御質疑なしと認めます。
次に、議案第55号について質疑を認めます。
御質疑ありませんか。
〔「なし」と呼ぶ者あり〕
**○議長（生駒三雄君）**　御質疑なしと認めます。
以上で、各議案に対する質疑を終結いたします。
次に、本臨時会に提案されております議案第54号及び議案第55号は、お手元へ配付の議案付託表のとおり、予算決算委員会に付託したいと思いますので、よろしく御審査のほどお願いいたします。
次に、予算決算委員会の開催時間が決定いたしておりますので、事務局長に報告させます。
**○議会事務局長（田中　聡君）**　報告いたします。
予算決算委員会　午前10時30分　全員協議会室
以上でございます。
**○議長（生駒三雄君）**　報告は終わりました。
会議の途中ですが、予算決算委員会開催のため、暫時休憩いたします。
午前１０時２５分　休憩

午後　１時３０分　再開
**○議長（生駒三雄君）**　休憩前に引き続き、会議を開きます。
これより、日程３、議案第54号及び日程４、議案第55号を一括議題とし、予算決算委員会委員長から、審査の結果について報告を願うことにいたします。
予算決算委員会委員長福永広次君。
**○予算決算委員会委員長（福永広次君）**　予算決算委員会から報告いたします。
本日、当委員会に付託されました案件について当局の出席を求め、委員会を開催いたしました。慎重審査の結果、議案第54号及び議案第55号につきましては、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。
以上、予算決算委員会からの報告といたします。
**○議長（生駒三雄君）**　以上で委員長の報告は終わりました。
これより討論に入ります。討論はありませんか。
〔「なし」と呼ぶ者あり〕

**○議長（生駒三雄君）**　討論なしと認めます。これにて討論を終結いたします。

これより、各案件の審議に入ります。

日程３、議案第54号であります。

これより議案第54号を起立により採決いたします。本案に対する委員長の報告は原案可決であります。本案は委員長の報告のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

**○議長（生駒三雄君）**　全員起立であります。よって、議案第54号は原案のとおり可決されました。

次に、日程４、議案第55号であります。

これより議案第55号を起立により採決いたします。本案に対する委員長の報告は原案可決であります。本案は委員長の報告のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

**○議長（生駒三雄君）**　全員起立であります。よって、議案第55号は原案のとおり可決されました。

次に、日程５、各委員会の閉会中の継続審査及び調査についてであります。

各委員会委員長から、会議規則第111条の規定により、お手元へ配付の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続審査及び調査をいたしたい旨の申し出があります。

お諮りいたします。各委員会委員長の申し出のとおり、それぞれの閉会中の継続審査及び調査に付することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

**○議長（生駒三雄君）**　御異議なしと認めます。よって、各委員会委員長の申し出のとおり、それぞれの閉会中の継続審査及び調査に付することに決しました。

次に、お諮りいたします。ただいま、議案が議決されましたが、その条項、字句、数字、その他の整理に要するものについては、その整理を議長に委任されたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

**○議長（生駒三雄君）**　御異議なしと認めます。よって、条項、字句、数字、その他の整理は議長に委任することに決しました。

以上で、令和２年７月臨時会に付議されました案件の審議は全て終了いたしました。

よって、会議規則第８条の規定により本日の会議を閉じ、令和２年有田市議会７月臨時会を閉会いたします。

午後１時３５分　閉会